

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2024
7
vol.319

福島県酪農業協同組合 第31回通常総会開催される。



TOPICS

- ・ 福島県酪農協 役員改選による新体制が決まる …… ①～③
- ・ 組織再編と業務体制の見直しについて …… ③～⑤
- ・ 特派員報告 …… ⑱



紺野宏代表理事組合長挨拶

第三十一回通常総会が、六月二十四日(月)に郡山市日和田町の福島県農業総合センターにて開催されました。

今年度の総会も組合員をはじめ、多くの来賓の方にご出席頂き盛大に終えることができました。

紺野宏代表理事組合長は、「新型コロナウイルス感染症の流行から五度目の夏を迎えようとしています。昨年五月には政府、行政等の行動制限解除により全国的に経済活動が動き始めました。観光地でも賑わいを取り戻し、これからの牛乳乳製品需要に期待したいところです。

当組合でも飲用向け乳価が、令和四年十一月に十円値上がりし、更に昨年八月にも同様に十円の値上げとなりました。しかし、世界的な情勢不安と円安の影響で輸入粗飼料、濃厚飼料等の値上がりは高止まり状況であり、生産コストの幅は一向に縮まる気配はありません。日々の酪農経営は暗雲の中、光明を見出せずに来ています。組合としては、昨年に続き、上期においては生乳1kgあたり一円の上乗せの実施と増資については休止し、乳代の増額を図りました。また、県や国から年度当初より畜産に特化した改善策を講じて頂きました。配合飼料購入



スローガン唱和

費の一部を支援し負担軽減するなどの助成、輸入飼料価格高騰への緊急支援などあらゆる支援対策を講じて頂きました。また、組合員が在籍する二十九市町村へ七月以降、酪農を取り巻く現況と経営の実態を説明し財政支援を要請してまいりました。多くの市町村においてご理解を賜り昨年八月以降に支援策を講じて頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

原発事故から十三年が経過し避難指示解除区域の復興牧場事業は当時、営農されていた六十三戸の組合員の経営基盤の再興を目指し、二千頭の乳牛と日量三十トンの生乳出荷。永年懸けて、築き上げた地域の酪農生産基盤を再び、浜通りの地に取り戻したいとの思いを本組合役員全員で共有しながら今後は復興牧場設立準備室並びに全酪連福島復興牧場事業担当職員とともに浪江町と連携を密に事業推進に努めてまいります。福島県の酪農を明るくする地域農業を守るため必要とされる組合であり続けるよう事業展開してまいります。

組合員の皆様には事業運営へのご理解、ご支援をお願い申し上げます。」と挨拶を申し上げます。

来賓挨拶では、福島県農林水産部長 沖野浩之幸様、福島県議会議長 西山尚利様、全国酪農業協同組合連合会代表理事会長 隈部洋様、東北生乳販売農業協同組合連合会代表理事会長 伊藤一成様より祝辞を頂きました。

正組合員百七十八名、うち本人出席四十二名、代理出席三名、書面議決書一〇一名で計一四六名の出席となりました。

議長には浜地区の木幡章氏が選任され、全議案賛成多数で承認、通常総会を無事終了することができました。

通常総会の席において表彰されました購買事業系統利用上位組合員、セリ市場販売価格上位組合員、乳質改善優良組合員、特別表彰、職員永年勤続表彰を受賞された方々の常日頃の努力、活動に対し敬意を表します。おめでとうございます。

組合員の皆様には事業運営へのご理解、ご支援をお願い申し上げます。」と挨拶を申し上げます。

来賓挨拶では、福島県農林水産部長 沖野浩之幸様、福島県議会議長 西山尚利様、全国酪農業協同組合連合会代表理事会長 隈部洋様、東北生乳販売農業協同組合連合会代表理事会長 伊藤一成様より祝辞を頂きました。

正組合員百七十八名、うち本人出席四十二名、代理出席三名、書面議決書一〇一名で計一四六名の出席となりました。

議長には浜地区の木幡章氏が選任され、全議案賛成多数で承認、通常総会を無事終了することができました。

通常総会の席において表彰されました購買事業系統利用上位組合員、セリ市場販売価格上位組合員、乳質改善優良組合員、特別表彰、職員永年勤続表彰を受賞された方々の常日頃の努力、活動に対し敬意を表します。おめでとうございます。

来賓挨拶では、福島県農林水産部長 沖野浩之幸様、福島県議会議長 西山尚利様、全国酪農業協同組合連合会代表理事会長 隈部洋様、東北生乳販売農業協同組合連合会代表理事会長 伊藤一成様より祝辞を頂きました。

正組合員百七十八名、うち本人出席四十二名、代理出席三名、書面議決書一〇一名で計一四六名の出席となりました。

議長には浜地区の木幡章氏が選任され、全議案賛成多数で承認、通常総会を無事終了することができました。

通常総会の席において表彰されました購買事業系統利用上位組合員、セリ市場販売価格上位組合員、乳質改善優良組合員、特別表彰、職員永年勤続表彰を受賞された方々の常日頃の努力、活動に対し敬意を表します。おめでとうございます。



『第九次中期経営3カ 年計画』承認される

事業推進重点実施事項

1. 「酪農経営の回復と持続可能な生産基盤の安定化」支援
2. 2部3室6課制、6事務所の業務体制見直しの実施
3. 復興牧場稼働に向けた準備

役員改選による新体制 決まる

通常総会後に開催致しました理事会、監事会において役員の新体制が決定されました

●理事

◎代表理事

◎組合長

◎副組合長理事

◎常務理事

○理事

○理事

○理事

○理事

○理事

○理事

●監事

◎代表監事

○監事

○監事

紺野 宏

橋本 浩幸

岩谷 宏

佐藤 健一

渡辺 正衛

(管理生産委員長)

佐藤 信一

岩谷 金良

中野目正明

柚原友和津

小澤 正

福田 正幸



新役員

福島県酪農協同組合

組織再編と業務体制の見直しについて

本組合事業につきましては、日頃特段のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本組合では令和6年度より第九次中期経営3カ年計画に取り組みますが、事業推進重点実施事項で掲げている「2部3室6課制、6事務所の業務体制の見直しの実施」について、令和6年7月1日より、経営管理部と組織振興室の統合を実施致します。

また、県北事務所、県中事務所、会津事務所の業務体制につきましても、同様に令和6年7月1日より下記指定日について営業を実施致します。

つきましては、関係各位の皆様のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

〔経営管理部〕

1. 組織再編について 令和6年7月1日より
2. 業務体制の見直しについて

経営管理部と組織振興室を統合し、経営管理部として、経営管理課、組織振興課の1部2課制とします。

〔県北事務所・県中事務所・会津事務所〕

1. 業務体制について 令和6年7月1日より
2. 営業日について

- イ) 県北事務所 月曜日と木曜日の週2日の営業とする。
- ロ) 県中事務所 水曜日の週1日の営業とする。
- ハ) 会津事務所 火曜日と金曜日の週2日の営業とする。

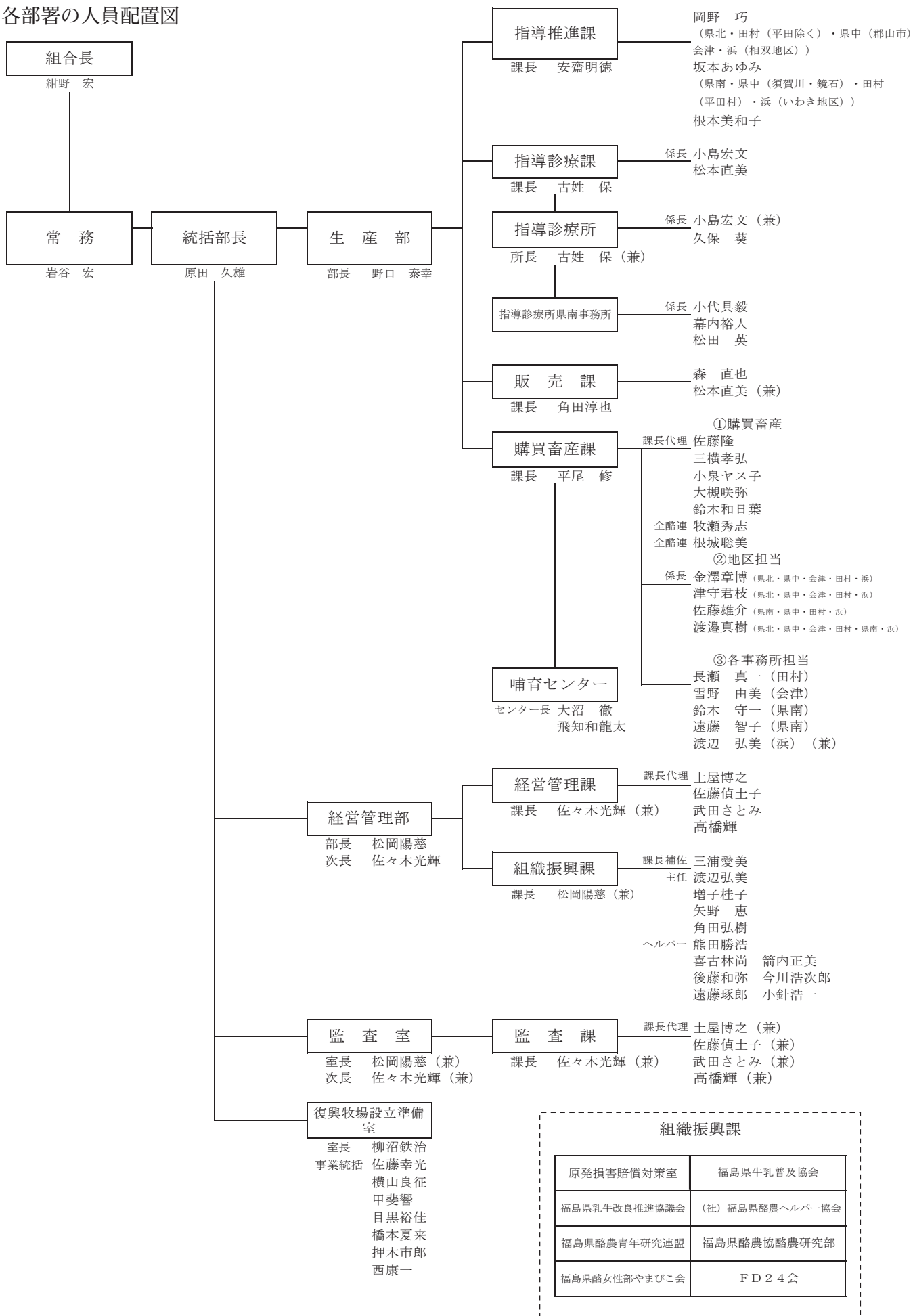
※該当日が休日の場合の対応は行わない。

3. 営業時間について 10：00～16：00とする。

令和6年7月1日付異動辞令

氏名	新	旧
原 田 久 雄	統括部長	統括部長 兼 経営管理部長 兼 監査室長
松 岡 陽 慈	経営管理部 部長 兼 監査室長 兼 原発損害賠償対策室長 兼 組織振興課長 兼 福島県酪農ヘルパー協会事務局長 兼 福島県牛乳普及協会事務局長 兼 福島県牛乳改良推進協議会事務局長	復興牧場設立準備室 専任部長
土 屋 博 之	経営管理部 課長代理 兼 監査室監査課課長代理	経営管理課課長代理
三 浦 愛 美	経営管理部 組織振興課課長補佐 兼 福島県牛乳改良推進協議会事務局長代理	組織振興室課長補佐
渡 辺 弘 美	経営管理部 組織振興課主任 福島県牛乳改良推進協議会事務局 兼 福島県牛乳普及協会事務局	組織振興室主任 兼 浜事務所
増 子 桂 子	経営管理部 組織振興課	組織振興室
矢 野 恵	経営管理部 組織振興課 兼 福島県酪農ヘルパー協会事務局 兼 福島県牛乳普及協会事務局	組織振興室
角 田 弘 樹	経営管理部 組織振興課 兼 原発損害賠償対策室 兼 福島県牛乳普及協会事務局	組織振興室
熊 田 勝 浩	経営管理部 組織振興課調査役	組織振興室調査役
喜 古 林 尚	経営管理部 組織振興課	組織振興室
後 藤 和 弥	経営管理部 組織振興課	組織振興室
遠 藤 琢 郎	経営管理部 組織振興課	組織振興室
小 針 浩 一	経営管理部 組織振興課	組織振興室
今 川 浩次郎	経営管理部 組織振興課	組織振興室
箭 内 正 美	経営管理部 組織振興課	組織振興室
小 泉 ヤス子	生産部 購買畜産課副調査役	県中事務所副調査役
渡 邊 真 樹	生産部 購買畜産課	県北事務所

各部署の人員配置図



購買畜産課

令和6年7～9月の牛用飼料価格について

令和6年度第2四半期（令和6年7月～9月）の牛用飼料（配合・哺育）につきまして、下記のとおり価格改定を致しますのでご案内申し上げます。

記

改定額(令和6年4～6月期対比)

(1) 牛用配合飼料 トン当たり

2,750円値上げ

(2) 牛用哺育飼料 トン当たり

35,000円値上げ

原料情勢等につきましては、以下のとおりです。

原料情勢等につきましては、以下のとおりです。

主原料である米国産とうもろこしは、6月12日の米国農務省の需給予想において、2024年産の生産量は148億6,000万ブッシェル（3億7,746万トン、前年比96.9%）、単収は181.0ブッシェル/エーカー、総需要量は148億500万ブッシェル（3億7,606万トン）、期末在庫は21億200万ブッシェル（5,339万トン）、在庫率は14.20%と発表されました。

シカゴ定期は米国の天候相場に入り、主要産地における降雨により作付け進捗が例年に比べて遅延していることから、前期に比較し強含みで推移しています。

大豆粕は、ブラジル南部の洪水により大豆の供給に懸念が生じていることから、相場は高騰しています。

糟糠類については、グルテンフィードは国内ス

ターチメーカーが稼働期にあるものの、中国産の発生量が減少していることから相場は前期に比較し上昇しています。ふすまは発生量と需要量が均衡していることから、相場は横ばいで推移しています。

脱脂粉乳は、中国、東南アジアの需要とオセアニア、欧米の供給が安定していることから、相場は横ばいですが、為替円安により原料価格は強含みに推移しています。

海上運賃は、原油価格の上昇や、南米や豪州からの中国向け貨物の荷動きが活発なことから、強含みで推移しています。

為替相場は米連邦準備制度理事会による早期利下げと日銀による早期利上げ観測が後退し、日米金利差が縮小しないこと等から、円安ドル高が進行しています。

以上

2024年 夏ギフトのご案内について

酪王アイスクリームギフト 全酪乳製品ギフトセット

2024年夏ギフトの準備ができましたので、ご案内いたします！
お中元・贈り物へのご利用はいかがですか？

◎酪王アイスクリームギフト

酪王アイス 12個セット 5,400円（税込）
酪王アイス 8個セット 4,374円（税込）
※送料込み価格



◎全酪乳製品ギフトセット

全酪乳製品 Aセット 3,726円（税込）
全酪乳製品 Bセット 5,292円（税込）
※送料込み価格



お問い合わせ：購買畜産課・各事務所 まで

第55回福島県酪農協職員業績発表大会を開催



第55回福島県酪農協職員業績発表大会を6月11日(火)福島県酪農業協同組合会議室で開催しました。

業績発表大会は、本組合職員の技術研鑽並びに情報交流を図るため、日常の間に行った業務について発表し、組合員の負託に応えるとともに、酪農振興に寄与することを目的に行われております。

審査員には、福島県農業総合センター畜産研究所酪農科長 鈴木浩之氏、日本全業工業株式会社 営業本部 LA事業部

エグゼクティブ テクニカル アドバイザー 後藤篤志氏をお招きして開催いたしました。

2部制にて発表が行われ、第1部畜産経営並びに獣医畜産に関することに1名、獣医診断治療等獣医技術に関することに4名、第2部酪農家の生活向上・経営向上等に関することに6名の合計11名が発表しました。

そのうち1部で発表した指導診療所 古姓保さん、小島宏文さんが審査員より推薦され、7月10日(水)に開催される第62回福島県獣医畜産技術総合研究発表大会に出場いたします。



第55回職員業績発表大会発表者

部	褒賞	所属	発表者	テーマ
第一部	最優秀賞	指導診療所	古姓 保	受精卵移植時のカラードブルーによる黄体評価と受胎率向上との関連について
	優秀賞	指導診療所	小島 宏文	血液ガス動態から見る子牛下痢症の経過と予後
	優良賞	指導推進課	岡野 巧	徐放性非タンパク態窒素飼料の給与事例について
	優良賞	指導診療所	古姓 保	当組合の乳房炎ワクチン助成事業におけるバルク乳の衛生的乳質への影響について
	優良賞	指導診療所 県南事務所	松田 英	若齢預託牧場の入牧時鼻腔スワブ検査による病原菌検出と BRDC 発症との関係と薬剤感受性傾向
第二部	優秀賞	組織振興室	増子 桂子	福島県酪女性部やまびこ会のあゆみと活動の紹介
	優秀賞	購買畜産課	三横 孝弘	福島県酪農協乳牛市場結果から見る好成绩和牛受精卵の評価について
	優良賞	浜事務所兼 組織振興室	渡辺 弘美	浜地区の酪農復興に向けて
	優良賞	購買畜産課 県北事務所	渡邊 真樹	機構改革後の県北事務所
	優良賞	経営管理課	佐藤 慎土子	社会保険のしくみについて
	優良賞	購買畜産課	平尾 修	飼料高騰・コロナ禍における乳肉出荷の傾向について

福島県酪農協酪農研究部 視察研修会・親睦会開催!!

今年の4月に新しく設立された福島県酪農協酪農研究部（会長 安齋洋志）において、初めての事業となる「視察研修会・親睦会」を6月28日(金)開催し、会員・事務局等を含めて38名が参加しました。

視察研修会では全酪連酪農技術研究所の若齢預託牧場の視察を行い、全酪連酪農技術研究所の村山恭太郎さん、小林夏実さんより施設の概要や哺乳、育成等の管理など説明いただきました。

全酪連の預託事業については、福島県以外の近隣の県より生後3~6日齢の子牛（初生牛預託）や30日齢程度の子牛（若齢与預託）を預かり、5カ月齢まで管理し、その後は北海道預託牧場に上牧しています。2016年に個別ペン牛舎、哺乳ロボット舎、育成舎の施設を作り、若齢預託事業として稼働していましたが、初生牛預託のニーズが多く、年間の予定頭数をオーバーしている状況もあったため、2023年に哺育牛舎2棟を新築し規模拡大を行いました。

視察研修会では会員から飼養管理や飼料給与についての質問があったり、意見交換したりする場面が見られました。

場所を移動し、中島村の「炭火烧肉鹿鳴」で親睦会が行われ、地区を超えた会員同士の交流や若手会員との親睦の機会となりました。

引き続き、酪農研究部として、研修会や親睦会等を今後も企画し、開催していきますので会員の皆様のご参加をお待ちしております。

(H・W)



全酪連酪農技術研究所
左から 小林夏実さん、村山恭太郎さん、全酪連仙台支所 牧瀬秀志 福島駐在



視察研修会の様子



親睦会の様子

福島県乳牛改良推進協議会主催

牛群検定に関する研修会を開催

令和6年6月26日(水)農業総合センター多目的ホールにおいて、「暑熱対策を再考する」と題し、広島大学生物生産学部 副学部長 杉野利久 氏よりご講演いただきました。

当日は、関係団体職員や生産者合わせて50名が出席しました。

ここ数年、猛暑が続いており、人も牛もかなりの暑熱ストレスを受けておりますが、牛のステージ毎に、この夏を乗り切る為に行うべき対策についてのお話をいただきました。

搾乳牛は25℃以上になるとストレスを感じ、乳量が減少し始めます。暑熱対策では、牛舎環境が最も重要であり、特に①空気の換気②牛への送風が重要となるとのことです。皆さん、換気と送風を混同しがちですが、空気の入れ替えがしっかりできている牛舎では体においがつかないそうです。空気をただかき回すだけでなく、空気の入れ替えを意識し、風速もしっかり計測した上で、牛体へ風を当てるように扇風機の角度を設定することも重要となります。

ミストは気化熱を利用して冷却することができますが、相対湿度が70%以上では気化しにくい為、不快感が増してしまいます。一方、ドライミスト(20 μ の粒子)は、すぐに気化するため、牛舎全体を冷やすことができ、効果的だとのことです。

飼料給与時間については、涼しい時間帯にあげるとよいという話をよく聞きますが、特にタイミングに関係なく、朝の涼しい時間に上げて、全体の摂取量は変わらないそうです。(例えば、夕方よく食べると、朝食べない等がある。)その為、餌押しをこまめにやり、牛が好きな時に食べれる環境を作ってほしいとのことです。

乾乳牛では、クローズアップ期に暑熱ストレスを受けると、乳量が5Kg/日減少するそうです。これは、1乳期中、ずっと乳量減少を引きずることから、損失が大きいとのことです。

また、乾乳牛がヒートストレスを受けると、熱を放散する為に血管が拡張し、血液が利用されるため、胎児にまで血流がいかず、胎児が小さくなってしまいう傾向があるそうです。

泌乳牛は、長日管理(日照時間が一定時間より長い。16時間以上/日)で乳量が増加すると言われますが、逆に乾乳牛は短日管理(日照時間が一定時間より短い。)した方が乾物摂取量が増加し、分娩後の乳量増加が見込まれるそうです。乾乳牛にとっては、冬～春にかけて日が短い時期がベストシーズンであるとのことです。

乾乳牛にとって、夏は日長時間と暑熱ストレスのダブルパンチを受けるため、暑熱対策が重要になるそうです。

泌乳牛での対策を行っている方は多いかと思いますが、この夏、乾乳牛の暑熱対策を行い、分娩後の乳量損失を防ぎませんか? (M・M)



講師 広島大学生物生産学部
副学部長 杉野利久氏



全酪連の小窓 7月号 ～飼料分析の活用方法～

近年の飼料費高騰を受けて、いかに手元にある飼料を有効活用するか、購入飼料をコスパ良く使うかという点に重きを置いて日々給与しているかと思います。

その一助となるのが今回お話しする飼料分析になります。今年の1番草から分析にかけて効率の良い給与体系を作る参考になれば幸いです。

飼料分析をする意味は？

飼料設計は、給与メニューを様々な面で考慮し最適化することで、飼料コストを抑えて牛群のパフォーマンスを上げることに繋がります。そのため給与する飼料の栄養成分を把握することが重要になります。

特に主となる粗飼料では、品種・地域・刈取時期・肥培管理・調整・保存方法等で成分が異なります。また、配合飼料では主成分では同じでも原料の変更で、副産物では多種・多様な原料や調整・加工・保管方法等で消化性が異なります。

分析結果を左右する要素の一つにサンプリング方法があります。正しいサンプリングをすることで正確な飼料設計ができ、その後の牛群に効果をもたらします。

分析レポートの主な項目

分析報告書に記載がある項目のうち、主に注意すべき項目を示しました。

- CP(粗蛋白質)**：サンプル中に含まれる蛋白質と非蛋白態窒素の総量。
- Ash(粗灰分)**：飼料中に含まれる無機物を表す。10%を超える場合は土砂混入の疑いあり。
- NDF**：繊維成分のうち、中性の界面活性剤に不溶の成分で総繊維の指標。
- ADF**：繊維成分のうち、酸性の界面活性剤に不溶の成分で消化性の悪い繊維の指標。
- Lignin**：難分解性の繊維成分で、下部消化管でも消化されず糞として排出される。
- Starch (でんぷん)**：実や根に多く含まれる炭水化物で、生体のエネルギー源に適した成分。
- VFAスコア**：サイレージの乳酸発酵の品質評価の指標値。乳酸(Lactic)、酢酸(Acetic)、酪酸(Butyric)の値から算出。10点満点で表され、9～10点は良、7～8は可、3～6は要改善、3未満は不良となる。
- TDN**：消化できる蛋白質、粗脂肪、NDF、NFCの総和。
- 硝酸態窒素**：乾物中1000ppmを超えると、中毒による乳量減少や繁殖障害などの症状が現れ、死流産や突然死が発生することがあります。給与を中止するか、硝酸態窒素濃度の低い粗飼料と組み合わせて給与する等の対応が必要。
- pH**：サイレージの発酵品質の簡易的な指標。コーンサイレージでは4以下、グラスサイレージでは5以下が◎

分析レポートの主な項目

主な自給飼料別の飼料成分を表に示しました。お手元にある分析報告書との比較に参考になればと思います。刈り取りのタイミングでも成分値は異なりますが、下記の数値と大きくズレがある場合はサンプリングでのズレ、または草地更新・施肥設計の見直し等が必要になります。施肥設計については前月号に記載しましたのでご覧ください。

飼料名		乾物割合	粗蛋白	可消化養分 総量	酸性デター ジェント ファイバー	中性デター ジェント ファイバー	灰分	粗脂肪
		DM	CP	TDN	ADF	NDF	Ash	CFa
オーチャードグラスSi	1番草・出穂前	25.10	15.50	68.50	34.70	59.40	10.00	6.00
オーチャードグラスSi	// 出穂期	26.80	13.80	64.60	37.30	62.30	9.00	4.90
オーチャードグラスSi	// 開花期	23.90	11.70	56.50	40.60	65.70	10.00	5.00
オーチャードグラスSi	// 結実期	48.00	7.50	46.70	43.30	68.80	8.10	2.70
オーチャードグラスSi	再生草・出穂期	27.60	15.60	57.60	34.10	58.70	11.60	6.50
チモシーSi	1番草・出穂前	23.70	13.90	71.70	33.80	58.60	10.10	5.50
チモシーSi	// 出穂期	30.00	15.30	65.00	35.70	60.70	9.30	5.00
チモシーSi	// 開花期	23.20	12.90	57.80	41.40	66.80	8.20	6.90
チモシーSi	再生草・出穂期	33.60	13.70	57.40	35.70	60.70	7.70	4.20
イタリアンライグラスSi	1番草・出穂前	26.50	15.50	72.50	33.60	58.50	10.90	6.00
イタリアンライグラスSi	// 出穂期	32.90	12.50	66.60	36.20	61.10	10.60	4.60
イタリアンライグラスSi	// 開花期	23.60	9.70	57.60	41.10	66.50	9.70	3.80
イタリアンライグラスSi	// 結実期	56.00	5.90	46.30	37.90	62.90	6.30	2.10
イタリアンライグラスSi	再生草・出穂前	23.70	17.30	68.80	32.50	57.00	12.20	6.80
イタリアンライグラスSi	// 出穂期	29.20	12.70	60.60	38.40	63.40	13.00	4.10
イタリアンライグラスSi	// 開花期	24.00	12.50	53.30	37.10	62.10	13.30	4.20
トウモロコシSi	全国・未乳熟期	17.90	8.90	62.60	40.80	63.70	8.90	3.40
トウモロコシSi	// 乳熟期	19.80	9.60	63.10	38.40	60.10	7.60	3.50
トウモロコシSi	// 糊熟期	24.30	8.60	63.80	32.10	51.90	6.60	3.30
トウモロコシSi	// 黄熟期	26.40	8.00	65.90	29.20	47.70	6.10	3.00
トウモロコシSi	// 完熟期	40.00	8.00	64.50	31.00	50.30	7.30	3.00
ソルガムSi	出穂～開花	21.20	9.90	57.10	38.70	58.50	10.40	2.80
ソルガムSi	糊熟期	26.70	8.20	57.70	38.20	58.10	8.60	3.00
オーチャードグラス乾草	1番草・出穂前	93.80	16.50	67.40	25.40	49.60	10.30	5.30
オーチャードグラス乾草	// 出穂期	83.70	13.00	60.10	39.30	64.40	8.40	3.30
オーチャードグラス乾草	// 開花期	84.40	10.50	54.60	44.40	69.90	7.30	2.60
オーチャードグラス乾草	// 結実期	83.80	5.80	50.20	38.80	63.80	4.40	1.30
オーチャードグラス乾草	再生草・出穂前	84.10	15.70	59.50	33.50	58.30	11.20	4.40
オーチャードグラス乾草	// 出穂期	88.50	15.00	56.40	36.90	61.90	11.20	4.30
チモシー乾草	1番草・出穂前	89.40	15.00	66.30	31.10	55.60	11.30	4.00
チモシー乾草	// 出穂期	85.90	10.10	62.60	39.70	64.80	7.60	2.80
チモシー乾草	// 開花期	85.20	8.00	54.90	42.70	68.10	5.90	2.20
チモシー乾草	// 結実期	81.30	7.00	48.60	42.70	68.00	8.10	2.50
チモシー乾草	再生草・出穂前	87.30	12.90	63.90	29.80	54.20	8.80	3.20
チモシー乾草	// 出穂期	83.50	9.80	59.80	39.30	64.40	7.30	2.80
イタリアンライグラス乾草	1番草・出穂前	84.30	19.50	68.70	20.60	44.50	9.60	4.60
イタリアンライグラス乾草	// 出穂期	85.80	11.30	62.20	39.20	64.20	9.70	2.70
イタリアンライグラス乾草	// 開花期	86.10	9.40	53.80	39.50	64.60	8.10	2.40
イタリアンライグラス乾草	再生草・出穂前	85.90	18.50	64.60	26.90	51.10	11.60	4.00
イタリアンライグラス乾草	// 出穂期	84.80	14.40	60.00	34.80	59.60	10.10	3.70
イタリアンライグラス乾草	// 開花期	83.50	10.50	54.90	41.40	66.70	8.60	2.90
イタリアンライグラス乾草	// 結実期	80.00	11.00	51.30	42.00	67.30	7.00	2.60

ZENOAQ コーナー Vol.235



乳質を考える その2

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL0120-452-464 FAX0120-661-255

前回は、乳房炎の原因菌による特徴とそれぞれに対して重要なディッピング剤、そして選択すべきディッピング剤の条件をお示しいたしました。今回は、搾乳前と搾乳後に行うディッピング剤がどの程度、乳房炎の病原体をコントロール出来るかについてお話をしたいと思います。

<<プレディッピングとポストディッピング>>

ディッピングにはプレディッピング（搾乳前）とポストディッピング（搾乳後）の2通りありますが双方に目的が異なります。

- ・ポストディッピング ⇒ **伝染性乳房炎の予防**
- ・プレディッピング ⇒ **環境性乳房炎の予防**

伝染性乳房炎原因菌

- ・黄色ブドウ球菌
- ・無乳性連鎖球菌
- ・マイコプラズマ

環境性乳房炎原因菌

- ・環境性連鎖球菌
- ・腸球菌
- ・大腸菌群
 - ・大腸菌
 - ・クレブシエラ
 - ・エンテロバクター

ポストディッピング

乳房炎内感染の予防において単独でも最も効果のある方法です。

伝染性乳房炎の主要な原因菌は「黄色ブドウ球菌・無乳性連鎖球菌・マイコプラズマ」の3種類です。牛群内に1頭でも感染牛がいると約50%の牛がすぐに感染してしまいます。伝染経路は「牛から牛へ」「手から牛へ」と伝染します。

■ ポストディッピングを行う目的は次の二つです

①搾乳直後の乳頭に付着した牛乳を洗い流す



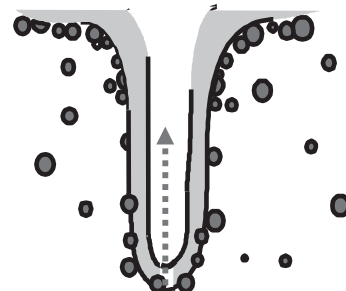
搾乳直後の乳頭は、ミルクの被膜で覆われている。これがバクテリアの工サとなり菌が増殖する基となる。

②搾乳直後に乳頭に付着している細菌を殺菌する



そこで、ポストディッピング剤で乳頭の被膜を洗い流すことで、菌の増殖を押さえる効果が期待できる。

搾乳直後にポストディッピングを使用しない場合



増殖した菌が乳頭口から侵入し、乳房内感染を起こします。

■ この二つの目的を果たすためには

殺菌効果の保証されているポストディッピング剤を、ミルカー離脱後すぐに乳頭の80%以上をしっかりとポストディッピングすることが重要です。

伝染性乳房炎の50%はポストディッピングでコントロール可能です、しかし、正しくディッピングを行わなければ効果は望めません。

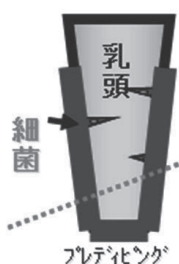


プレディッピング～搾乳と搾乳の間にも細菌の伝播は起こる～

プレディッピングとは、搾乳と搾乳の間に乳頭に付着・増殖した細菌を搾乳する直前に消毒し「環境性乳房炎」を予防する技術です。

可能性のある伝播方法は、①汚染された敷料や土壌、②後肢の乳頭への接触、③尾を振ること、④乳頭や分房を舐めること、⑤ハエ、⑥水分が牛の脇腹から乳頭へ流れる結果になる、ホースやスプリンクラーで必要以上に牛を濡らすこと、が含まれる。搾乳と搾乳の間で最も頻繁に伝播される細菌は、環境性連鎖球菌と大腸菌群です。

ポイントは、しわの奥まで殺菌剤をしっかりと浸透させること



乳頭のしわの奥に浸透し、雑菌を殺菌することができるディッピング剤を使用し、搾乳前にしっかりと乳頭を消毒しましょう。

お使いのディッピング剤がどのような性質を持っているかはゼノアック社員までお問い合わせください。 O

参考文献：バルク乳モニタリングの重要性（三好獣医師）

令和6年度5月別支払乳価表

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、130円5銭7厘で前年より8円19銭6厘上回る単価となりました。生乳取引価格については、令和4年11月1日から飲用向け及び発酵乳向け10円/kg(税抜)の値上げが、令和5年4月1日から学乳向け及び乳製品向け10円/kg(税抜)の値上げとなっております。また、令和5年8月1日からは飲用向け及び発酵乳向け、学乳向けが10円/kg(税抜)の値上げとなっております。さらに、令和5年12月1日取引分から乳製品向けのうち油脂分(バター向け及び生クリーム向け)の生乳取引価格について6円/kg値上げの期中改定となっております。

- 東北全体プール乳代金 4,875,350千円 単価127.388円
- 内 福島県分プール乳代金① 553,902千円 単価127.388円
- プール対象外乳代金② 105,525千円
- (学乳向け・買取向け乳代金)
- 合計乳代金①+② 659,428千円 単価131.503円

項目	令和6年5月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	128円498	120円388	8円110	109円489
補給金単価	1円199	1円129	0円070	1円130
集送乳調整金単価	0円360	0円344	0円016	0円354
合計	130円057	121円861	8円196	110円973

(注) 上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体5月)

用途別	販売乳量(ト)	日量(ト)	前年比(%)	シェア(%)	前年度シェア
飲用向け	26,503	855.0	98.0	65.3	64.5
加工向け	4,893	158.0	101.6	12.0	11.5
学校給食向け	2,337	75.0	95.7	5.8	5.8
発酵乳向け	6,271	202.0	89.1	15.4	16.8
生クリーム向け	453	15.0	96.5	1.1	1.1
チーズ向け	152	5.0	105.0	0.4	0.3
合計	40,609	1,310.0	96.8	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

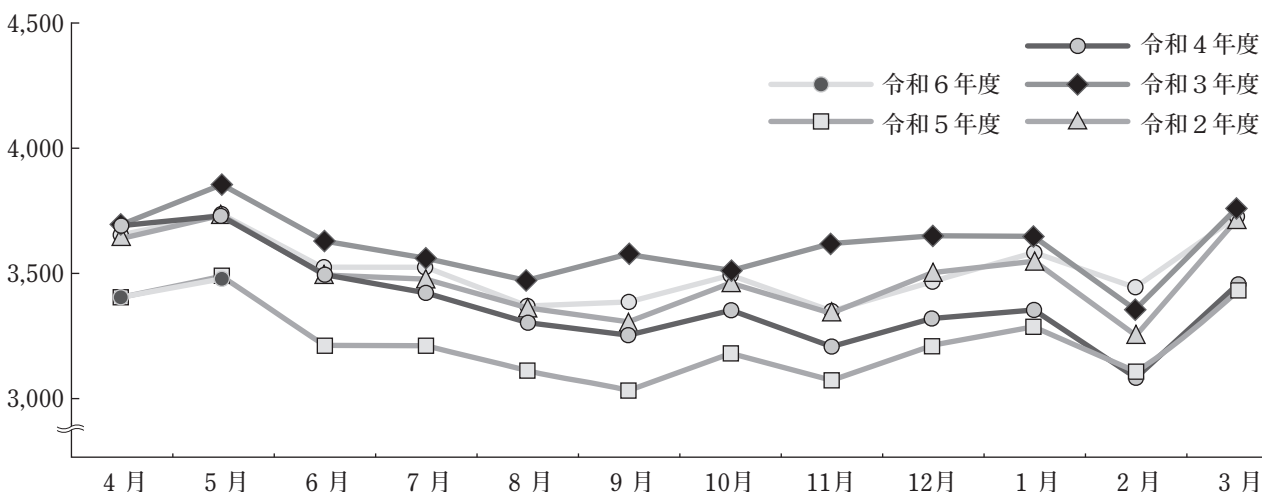
北海道：100.3%、都府県：100.4%

団体名	5月分		
	受託乳量(ト)	日量(ト)	前年比(%)
県酪協	3,480	112.2	99.6
全農福島県本部	1,536	49.5	105.1
合計	5,016	161.7	101.3
東北生乳販連	40,609	1,310.0	96.8
全国	609,822	19,671.7	100.3

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和2年度	3,642	3,739	3,495	3,482	3,363	3,310	3,458	3,341	3,505	3,549	3,268	3,723	41,874
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691	3,733	3,494	3,434	3,305	3,255	3,354	3,210	3,324	3,355	3,088	3,456	40,699
令和5年度	3,407	3,492	3,217	3,217	3,117	3,037	3,185	3,070	3,235	3,298	3,155	3,454	38,884
令和6年度	3,405	3,480											
前年比%	99.9	99.6											

単位・トン



令和6年度受託乳量の状況

令和6年5月の受託乳量は、県全体で前年比101.3%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,480ト、前年比99.6% (対前年同12ト減)、全農県本部は1,536トの対前年比105.1%

(対前年同月74ト増) の実績でありました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比96.8%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.3%となりました。

令和6年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で加工向けが101.6%、チーズ向けが105.0%と上回り、飲用向けが98.0%、学校給食向けが95.7%、発酵乳向けが89.1%、生クリーム向けが96.5%と下回って推移しました。引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

令和6年度の補給金単価については、加工原料乳生産者補給金単価が生乳1キログラム当たり前年度比23銭引き上げの「8円92銭」、集送乳調整金を同3銭引き上げの「2円68銭」、総交付対象数量については、前年度比5万トン減の「325万トン」で決定しました。補給金単価と集送乳調整金単価を合算すると、前年度比26銭上げの「11円60銭」

となります。補給金単価の上げ要素としては、飼料費と副産物価格の高騰等、下げ要素としては搾乳牛1頭当たりの乳量の増加、乳牛償却費の減少があり、集送乳調整金の上げ要素としては、集送乳委託費の増加が挙げられます。総交付対象数量の算定に必要な「推定乳製品向け生乳消費量」は、国民一人当たりの乳製品の消費量について過去10年間のトレンドから算出されています。

なお、今月の酪王協同乳業（郡山工場）の生乳使用量は日量平均47.7トﾝ（前年比98.7%）で、本組合生産量の42.5%、県全体生産量の29.5%の処理量となりました。

1. 年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和6年度	128.759	130.057											
令和5年度	120.673	121.861	122.643	121.705	129.935	133.579	132.503	131.554	128.815	130.032	130.533	127.295	127.594
令和4年度	109.973	110.973	112.420	111.282	110.437	112.872	112.484	120.128	117.186	118.965	119.149	116.514	114.365
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184
令和2年度	108.959	110.268	113.694	113.625	112.257	114.269	113.489	112.845	111.265	111.109	112.190	109.876	111.986

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和6年5月31日現在

地区	酪農家戸数			乳牛頭数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県北	戸 23	戸 27	% 85.2	頭 447	頭 187	頭 124	頭 551	頭 561	頭 1,236	頭 1,870	頭 1,913	% 97.8	頭 81.3
県中	44	52	84.6	223	118	130	417	631	1,178	1,519	1,640	92.6	34.5
浜	6	7	85.7	86	47	32	64	90	186	319	329	97.0	53.2
県南	31	33	93.9	472	268	208	703	815	1,726	2,466	2,618	94.2	79.5
合計	104	119	87.4	1,228	620	494	1,735	2,097	4,326	6,174	6,500	95.0	59.4

地区	月別分娩予定頭数								販売乳量			
	令和6年6月	令和6年7月	令和6年8月	令和6年9月	令和6年10月	令和6年11月	令和6年12月	生乳出荷戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
	1日当り	1日1戸当り	搾乳牛	経産牛								
県北	頭 71	頭 104	頭 165	頭 149	頭 123	頭 123	頭 127	戸 19	kg 34,356	kg 1,808	kg 30.9	kg 27.8
県中	51	87	86	107	95	86	153	44	28,313	643	27.0	24.0
浜	16	30	22	14	20	17	24	6	4,703	784	30.5	25.3
県南	107	152	161	190	200	151	218	30	44,914	1,497	29.6	26.0
合計	245	373	434	460	438	377	522	99	112,287	1,134	29.3	26.0

第344回 県酪協乳牛市場成績

令和6年6月13日開催

購買者数 19名 (うち県外14名)

畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛	メス	18 (95)	347,000 157,000	256,222 (91)	109 (101)	2,358 (90)
	雄	35 (100)	492,000 2,000	287,000 (77)	106 (87)	2,699 (88)
乳牛	雄	18 (100)	206,000 76,000	165,833 (164)	83 (99)	2,002 (167)
交雑牛	メス	36 (100)	219,000 50,000	187,000 (105)	77 (95)	2,436 (111)
	雄	40 (100)	225,000 114,000	197,450 (95)	82 (98)	2,404 (97)

価格：円 (落札価格) 率・比：% 体重：kg

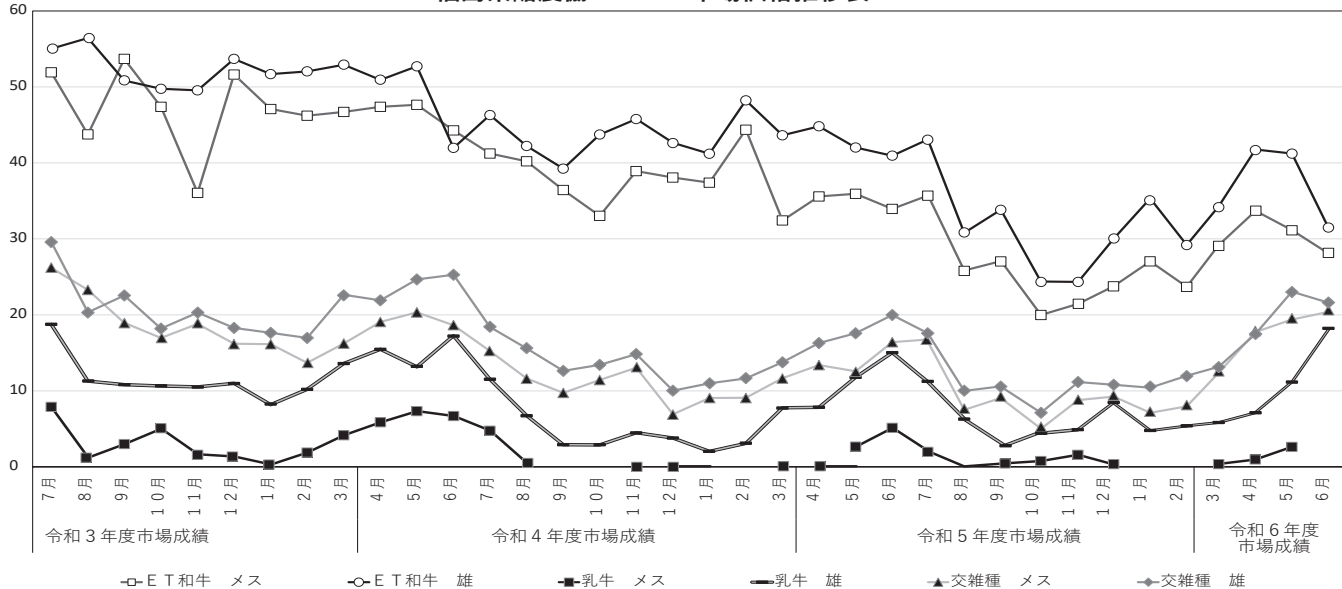
価格帯別分布表

(0は0.1~0.9万円、1は1.0~1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。)

畜種	雌雄	価格帯 (万円)																									
		<10	~10	20	~20	23	24	25	26	27	28	29	30	~30	34	35	36	37	38	39	40	41	42	~42	49	50	
ET和牛	メス		1	1		2	3	5	2			1	2		1												
	雄	2	3	1	1		3	1	3	3	1	4		1	2	1	1	2	1		1	1	2		1		
乳牛		0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
	雄									1	1							2		1	5	6	1	1			
交雑牛		<8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
	メス	1				1	1	1		2	5	4	5	8	8												
	雄				1			1	1		1	3	7	18	7	1											

単位:万円

福島県酪農協スモール市場価格推移表



組 合 の 動 き 6 月

6月3日	県北地区座談会	6月19日	日本酪農政治連盟中央委員会
6月4日	県中地区座談会	6月19日	(株)らくのう乳販株主総会
6月4日	福島県獣医師会総会	6月21日	日本ホルスタイン登録協会理事会 ・総会
6月5日	県南地区座談会	6月24日	第31回通常総会
6月6日	浜地区座談会	6月24日	第3回理事会・第1回監事会
6月6日	全国酪農協会理事会	6月25日	全国酪農協会通常総会
6月7日	全酪連監事会・監査講評会	6月26日	福島県乳牛改良推進協議会主催 牛群検定に関する研修会
6月7日	地産地消運動促進 ふくしま協同組合協議会総会	6月26日	シャインコースト(株)株主総会 ・取締役会
6月10日	東北酪農専門団体協議会総会 ・研修会	6月27日	福島県畜産振興協会総会
6月11日	職員業績発表大会	6月27日	辞令交付式
6月12日	福島県酪農ヘルパー協会理事会 ・総会	6月28日	全酪連ブロック別会長 ・組合長会議
6月12日	福島県畜産振興協会理事会	6月28日	福島県酪農協酪農研究部 視察研修会・親睦会
6月13日	乳牛せり市場		
6月17日	酪王協同乳業(株)株主総会 ・取締役会		

理 事 会

第3回 令和6年6月24日

議 案

報告事項

- 第1号議案 組合長及び代表理事の選任について
- 第2号議案 副組合長の選任について
- 第3号議案 常務理事の選任について
- 第4号議案 理事会招集者の順位について
- 第5号議案 理事報酬額の個人別決定について
- 第6号議案 退任理事に対する役員退職慰労金の個人別決定について
- 第7号議案 管理生産委員の委嘱及び委員長の決定について
- 第8号議案 酪王協同乳業株式会社の取締役及び監査役候補者の推薦について
- 第9号議案 株式会社らくのう乳販の取締役候補者及び監査役候補者の推薦について
- 第10号議案 シャインコースト株式会社の取締役候補者の推薦について
- 第11号議案 株式会社フェリスラテの取締役及び監査役候補者の推薦について
- 第12号議案 関係団体役員並びに関係委員会委員の選任について
- 第13号議案 子会社の株主総会における議決権の委任について

- (1) 今後の日程について

特派員報告

6月は
牛乳月間!

べこ乳マルシェ大盛況



会津の酪農家仲間

◆ 生産者と消費者をつなぐ場

去る6月16日(日曜日)、会津坂下町の会津中央乳業主催の第13回“べこ乳マルシェ”に参加してきました。JAの農家さん&スタッフが“子牛ふれあい”担当で、私たちは“バター作り体験”を担当しました。10時からのイベントでしたが9時の会場設営と同時に皆様連れのご家族が仔牛とのふれあい、バター作り体験の予約に長蛇の列ができました。べこ乳マルシェでは子供達が楽しめる野菜釣りゲームや、国境を越えた老若男女が楽しめる飲みにくいヨーグルト早飲み世界大会、栄養

士会による食育活動、そして工場見学もできるという、まさに生産現場と消費者、そして酪農家が集う素敵なイベントでした。

◆ 想いは一つ

べこ乳マルシェは以前からJAの農家さんの協力はあったのですが、同じ会津の酪農家として一緒に活動がしたいという私たちの願いと会津の生産者と消費者との架け橋になりたいという中央乳業さんの想いからようやく垣根を超えた活動が実現できたように感じます。まだまだ厳しい酪農情勢ではありますが、牛乳の消費拡大、理解情勢のために大汗かきながら走り回る農家さんや工場スタッフ、炎天下にも関わらずイベントを盛り上げ楽しんでくれた来場者の笑顔が私たちの原動力となり、酪農の未来に希望が垣間見れた時間でした。(福田祐子)

会場スナップ



ヨーグルト早飲み大会決勝の様子



仔牛のふれあい

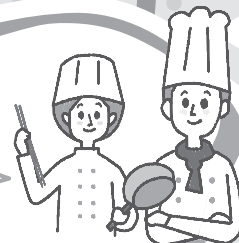


野菜釣りゲーム



令和
6年度

第45回
おいしいクッキング
福島県牛乳・乳製品利用



料理コンクール

令和5年度 最優秀賞・県知事賞作品

「ふくしま桃のクリームチーズ
モンブラン大福」

あさか開成高等学校 加茂 心結さん



募集
締切

9/6 必着
令和6年 金

概ね1時間以内でできる
簡単な料理・お菓子・デザートなど

牛乳・乳製品を使った、とっておきの自慢アイデア料理を
教えてください。洋風・和風・中華などジャンルは問いません。
ふくしまの名産品と組み合わせた新しい郷土料理や、普段の
料理に使ったあっとおどろく新メニューもお待ちしています。

令和5年度 優秀賞作品

「蘇(古代の乳製品)生ハム巻き」

国際ビューティ&フード大学校 岡田 悠花さん



応募要項 ※調理師を現職としている方は、ご遠慮願います。

応募対象 ●県内の高校生以上とさせていただきます。

応募方法 ●A4サイズのレポート用紙(裏面)に以下の内容を明記の上、当協会までご応募ください。
●写真等がありましたら、取れないようにホチキス又はのり等で貼り付けてください。

●作品名 ●4人分の材料・分量(単品使用の場合の目安)

牛乳	バター	生クリーム	スキムミルク	ヨーグルト	チーズ	クリームチーズ
400ml以上	40g以上	120ml以上	40g以上	200g以上	40g以上	60g以上

記入内容

※上記材料2~7品使用する場合。2品の場合は上記の1/2以上、3品の場合は1/3以上、4品の場合は1/4以上、
5品の場合は1/5以上、6品の場合は1/6以上、7品の場合は1/7以上とする。

●レシピ、材料費(4人分2,400円以内)、所要時間(1時間以内)、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、
電話番号を明記の上、当協会までお送りください。

選考方法

皆様から寄せられた作品の中から書類選考の上、優秀作品を選出し、実演による牛乳・乳製品利用料理
コンクール福島県大会を令和6年10月中旬に福島市で開催いたします。

【著作権について】

応募作品の映像、出版物などの著作権は主催者に帰属します。また、主催者が関連するイベント等での応募作品の展示、
試食、販売を行う場合があります。その際には学校名、学年、氏名を掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

**福島県大会
賞品**

- 最優秀賞(1点)
30,000円相当の賞品と県知事賞
- 優秀賞(1点)
20,000円相当の賞品
- 優良賞(8点以内)
10,000円相当の賞品

あて先

〒969-1103
本宮市仁井田字一里塚17
福島県酪農業協同組合内 福島県牛乳普及協会
TEL.0243(33)1101 FAX.0243(33)1103

ご提供頂いた個人情報につきましては、本コンクールに係る
目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

主催 **福島県牛乳普及協会**



〒969-1103 本宮市仁井田字一里塚17 福島県酪農業協同組合内
TEL.0243(33)1101 FAX.0243(33)1103

後援 福島県・福島県酪農業協同組合・全国農業協同組合連合会福島県本部・(公社)福島県栄養士会・(一社)福島県調理師会・(公財)福島県学校給食会



令和6年度
保育園児・幼稚園児・小学生

応募された方
全員に
参加賞
プレゼント!

第35回 ミルキー 図画コンクール



酪農・乳業・牛乳・乳製品にちなむ
図画・作品大募集!

牛乳に関する絵なら、牛さんの絵でも、牧場の絵でも、牛乳のある楽しい
食卓の絵でも何でもOKです。お子さまの力作をどんどんご応募ください。

応募方法

酪農・乳業・牛乳・乳製品に関する図画（ポスターを除く）
四ツ切り大（約54cm×38cm）の画用紙に水彩絵の具、クレヨンなど画材は自由です。
ウラ面に所属小学校または保育園・幼稚園名、学年（保育園・幼稚園児は年齢）、郵便番号、
住所、氏名、電話番号、作品名を明記のうえ、当協会あてへ郵送、またはご持参ください。

部門

●保育園・幼稚園（3～4歳の部）・（5～6歳の部） ●小学生低学年（1～2年生の部）
●小学生中学年（3～4年生の部） ●小学生高学年（5～6年生の部）
上記の5部門に分けて審査し入選作品を選定いたします。
保育園・幼稚園部門については、締め切り日時点での年齢でご応募ください。

使用権について

応募作品の著作権は主催者に帰属します。また、主催者が関連するイベント等で応募作品の展示や今後の牛乳普及活動
などに使用する場合があります。その際には、学校名、学年、氏名を掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

各部門

- 最優秀賞（1点） 賞状と5千円相当の図書カード
 - 優秀賞（2点） 賞状と3千円相当の図書カード
 - 優良賞（7点以内） 賞状と2千円相当の図書カード
- 若干名を「全国酪農青年女性会議」主催の『第51回らくのうこどもギャラリー』へ応募させていただきます。



発表については
入選者に直接
通知します。

その他

応募作品は原則として返却いたしません。特に申し出があった場合には対応いたします。
応募点数は制限いたしませんが入賞は一人1点とさせていただきます。

あて先

〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 福島県酪農農業協同組合内 福島県牛乳普及協会
TEL.0243(33)1101 FAX.0243(33)1103

ご提供頂いた個人情報につきましては、本コンクールに係る目的
にのみ使用し、他の目的で使用
することはありません。

主催 / **福島県牛乳普及協会** 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 福島県酪農農業協同組合内
TEL.0243(33)1101 FAX.0243(33)1103
後援 / 福島県・福島県教育委員会・福島県酪農農業協同組合・全国農業協同組合連合会福島県本部



【第4回】牛乳消費拡大

標語川柳

コンクール

令和6年度
中学生対象



応募
締切

10/4 必着
令和6年 金



牛乳・乳製品・酪農・乳業にちなむ標語・川柳を募集!

牛乳・乳製品に対する関心を高め牛乳消費拡大を目的とします。

テーマは「牛乳・乳製品・酪農・乳業」です。自由に考えて、標語・川柳をどんだんご応募ください。

〔応募対象〕 福島県内の中学校生徒

〔応募方法〕 裏面に標語・川柳、所属中学校名、学年、郵便番号、住所、氏名、電話番号、コメント(テーマなど)を明記のうえ、当協会あてへ郵送、またはご持参ください。

〔部 門〕 ●中学1年生の部 ●中学2年生の部 ●中学3年生の部

〔選考方法〕 皆様から寄せられた作品の中から書類選考のうえ中学校の学年別に審査を行い、合計3部門で優秀作品を選定します。

〔使用権について〕

応募作品の著作権は主催者に帰属します。また、主催者が関連するイベント等で応募作品の展示や今後の牛乳普及活動などに使用することがあります。その際には、学校名、学年、氏名を掲載する場合がありますので、予めご了承ください。

〔賞品(各部門)〕 最優秀賞(1点)…………… 8,000円相当の商品
優 秀 賞(2点)…………… 5,000円相当の商品
優 良 賞(5点以内)……… 3,000円相当の商品

〔その他〕 応募作品は原則として返却いたしません。特に申し出があった場合には対応いたします。応募点数は制限いたしません。入賞は一人1点とさせていただきます。

〔あて先〕 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 福島県酪農農業協同組合内 福島県牛乳普及協会
TEL.0243(33)1101 FAX.0243(33)1103

ご提供頂いた個人情報につきましては、本コンクールに係る目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

主催 / 福島県牛乳普及協会

後援 / 福島県・福島県教育委員会・福島県酪農農業協同組合・全国農業協同組合連合会福島県本部



〒969-1103
本宮市仁井田字一里壇17 福島県酪農農業協同組合内
TEL.0243(33)1101 FAX.0243(33)1103

福島県牛乳普及協会
令和5年度
牛乳・乳製品利用料理コンクール
福島県大会入賞レシピ



あさか開成高等学校
加茂 心結さん

ふくしま桃のクリームチーズモンブラン大福



●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

- | | |
|------------------|----------------|
| ・白玉粉……………60g | ・粉糖……………6g |
| ・砂糖……………20g | ・桃のコンポート(伊達産) |
| ・スキムミルク(練乳)…5g | ……………50g |
| ・白餡……………40g | ・生クリーム…………15ml |
| ・クリームチーズ……64g | ・水……………75g |
| (kiriクリームチーズ…4個) | ・片栗粉……………適量 |

●作り方

- ① 常温のクリームチーズ64gを全てなめらかにしたら、30gを別容器にとって、34gに桃ジャムを33g混ぜる。
- ② 生クリームと粉糖3gを①に混ぜラップに4等分に包んで冷凍庫に入れる。
- ③ 別容器のクリームチーズに白餡40gを混ぜ、絞り袋に入れて冷蔵庫へ入れる。
- ④ 白玉粉、砂糖、水を混ぜ、練乳を入れたら600wで1分30秒ラップをして加熱する。
- ⑤ 一度全体を混ぜ、600wで1分20秒加熱する。

- ⑥ 片栗粉をひいたところに⑤を取り出し4等分する。
- ⑦ ラップに4等分したものを広げたら桃ジャムを少しぬって②を包んで冷凍庫で3~5分冷やす。
- ⑧ 冷凍庫から取り出し、皿に乗せたら③のクリームを上に乗せる。
- ⑨ 桃ジャムを少し上に乗せる。
- ⑩ 粉糖をふるったら完成。



クリームチーズが主役に、ふくしまの美味しい桃を意識して、和と洋を組み合わせました。

『特派員報告』大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思っております。ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp

F A X : 0243-33-1103



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由 (ほっと(^o^))する話題がいいですね)
 - ◎文章だけでも結構です。
 - ◎写真があると最高です。
2. 受付 (常時受け付けしています)
 - メール・FAX・事務所経由・直接持参、何でもOKです。
 - E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp
 - F A X : 0243-33-1103